

あずま

東つよしの

日本共産党岡山市議会議員 東つよしニュース(通算60号)
岡山市南区福島 2-7-21 086-803-1707 2016年1月版
HP=<http://t-azuma.seesaa.net/> Mail: azuma.p@s8.dion.ne.jp



東つよしの 奔西走



市役所前での日本共産党新春宣伝(1/4)

今年もがんばります！

二〇一六年、新しい年も東つよしはがんばります。今年もよろしくお願ひします。

昨年の市議会議員選挙ではたいへんお世話になりました。得票数、率ともに増やし、二期目の当選を果たしました。市議会での日本共産党の議席占有率は一割を超えました。

去年は戦争法(安保法制)反対の運動が、かつてない規模で広がりました。日本に民主主義を根づかせる希望を見つけたと思います。

安倍政権は今夏の参院選で多数をにぎり、憲法を変えようと公言しています。くらしも大変です。私は幅広い人たちと力をあわせ、岡山市議会で、地元南区で平和とくらしを守るために力をつくします。

新春 駆ける

年初めからアベ政治を許さない新春アピールや、戦争法廃止の署名行動をしました。(1/3)



↑参院比例の春名なおきさん、植本かんじさんと訪問懇談。写真は商工会議所にて。(1/4)

旭川河畔の住吉宮にて初日の出を見ました。初詣のおみくじは「大吉」でした。



市議会質問報告



東市議は12月10日に個人質問を行いました。

一、くらしと経済を壊す

TPPからは撤退を

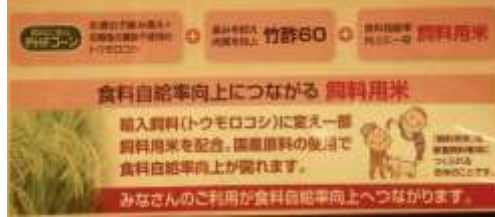
大筋合意されたTPP（環太平洋連携協定）は、日本に大打撃を与えるものです。農業だけでなく、食の安全、高い薬価のもとで市民の健康が破壊されると指摘、岡山市としてTPPの影響を調べ、市として撤退を言うことを求めました。

TPPの薬価への影響について、市は国から説明すら

受けていません。それでも市長はTPPについて「影響は限定的」と言い切り、市としての影響調査も難しいと否定しました。



東市議は飼料用米の消費拡大で農業を応援することを提案しました。県内産飼料用米の利用をすすめている事業者の例（写真）をあげ、市としても消費拡大策をとることを求めました。



二、学童保育の補助増へ

今年度から学童保育（放課後児童クラブ）は対象学年が高学年に広げられるなど、新しい制度が始まっています。しかし新一年生が4月1日から入所ができない所など、施設ごとにバラつきが残っ

ており、対策はまったなしです。

市は、学童保育が施設を増やした場合の補助金について、国の基準にあわせることを検討すると答弁しました。施設を増やすクラブへの補助金が増えます。いち早い実施が必要です。

また学校校舎の耐震化をする時、空き教室を使っているクラブは騒音や停電がおこっていると告発、耐震工事の際は別施設の確保を求めました。市はよく協議をすると言うにとどまっています。

○マイナンバーの番号は書かなくて問題なし

11月議会では全74議案中、日本共産党は頑張る学校応援事業、伊島幼稚園と伊島保育園を合築しこども園にする予算、マイナンバー関連条例案の3議案に反対しました。12月17日、東市議が反対討論に立ちました。

頑張る学校応援事業は学

校間の格差を広げます。教育問題の解決には先生の数を増やすことこそ必要です。

伊島の幼稚園と保育園を合築して認定こども園にした場合、子どもの預ける枠が減ります。子育て応援に逆行するものであり、認可保育園を増やすことを求めました。

マイナンバーは、ICカードを作らなかつたり、マイナンバー記載欄に番号を書かなくても、行政サービスは受けられることが市議会の論戦で明らかになっています。リスクばかりの制度は不要です。

